令和4年度事業報告

すまいるスクール事業

	7 000 0000 0000
基本方針に対する 達成状況	子どもたちが安心して過ごせ、成長できる場にすると共に信頼関係を築いていく事を基本方針としたが、参加人数の多さから利用者全ての子どもに寄り添い、全ての子どもと信頼関係を築く事はとても難しい。しかしそんな中でも困っている子の声に耳を傾け、楽しい場所を作りたいと職員1人1人が創意工夫する事ができた。その努力は確実に保護者や子どもに伝わっていると感じる。
重点項目に対する 達成状況	『感染対策』はマスク着用の上、密を避け、換気、手洗いを可能な範囲で行い、クラスターが発生する事もなく、無事に終える事ができた。『子ども主体の事業』については、子どもの最善の利益、大人の都合で決めてはいけないと分かってはいるものの、日々運営を回す事に意識が向いてしまう事も多く、大人の都合で校庭を開けないなど、全てを子ども優先にするのはとても難しかった。来年度、基本に立ち戻り考えていきたい。『職員の育成』については研修担当制が上手く回ったが、定期的な面談で課題の共有をする事はできなかった。来年度実践していきたい。
稼働目標に対する 達成状況	
予算執行状況	収入は委託契約の為、予算通り。支出は昨年度よりも人件費は増えているものの、予算の 範囲内で運営できている。人員確保のための広報費が増えている。
事業およびサービ ス目標に対する達 成状況	品川区からの受託として、すまいるスクール運営指針や仕様書に則った運営ができている。
その他事業計画に対する達成状況	毎月顧問を招き定例会を行っているが、情報共有、情報交換の場としてだけでなく、ミスや事故の実例を上げた事例検討や工作・イベントのネタ共有、また遊びの研修を行うなど前向きな良い会議ができている。また区の担当課との月例報告会では6校の実状を報告し、事故・ミス・トラブル・ヒヤリハット等、改善策まで詳細を報告できている。その報告に対しアドバイスを頂き、それを現場に伝達する事でより良い改善ができている。現場の困り感も報告でき、区との連携ができていると感じる。

月平均稼働および収入実績

月	定員	稼働目標	稼働実績	備考欄
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				

利用者別の内訳 ※ 平日の平均利用人数を入れてあります。

月	日野	豊葉	荏平	伊藤	浜川	八潮		合計
4月	114.3	121.5	100.5	129.8	147.9	143.3		757.3
5月	104.8	117	94.5	124.8	138.4	146.8		726.3
6月	102.6	117.2	100	122	141.8	143.3		726.9
7月	104.7	110.8	88.8	119.5	137.7	140.3		701.8
8月	70.2	76.1	63.4	80.2	97.1	84.9		471.9
9月	97.4	101.8	87.6	103.6	126.1	132.6		649.1
10月	98.4	100.6	83.2	109	130.5	133.1		654.8
11月	91.7	102.5	80.4	108.3	123.9	132		638.8
12月	88.2	97.5	79.5	101.4	116.7	128.3		611.6
1月	78.1	91.1	74.2	97.6	112.1	123.6		576.7
2月	82.2	91.8	74.5	97.4	109.4	116.2		571.5
3月	83.4	96.5	79.6	103.4	110.8	120.7		594.4

年間行事等の報告

4月	新1年生オリエンテーション 工作:アイロンビーズ・プラバン
5月	名刺を集めて社長をめざせ 工作:兜作り・風車を作って遊ぼう
6月	けん玉をやろう 3億円ゲーム 工作:カップラーメン作り・ストロー飛行機
7月	集団あそび カードゲーム大会 工作:七夕飾り・てるてる坊主作り
8月	夏祭り 囲碁教室 氷ボーリング お話会(夏の怖い話) 工作:ミサンガ
9月	UNO大会 ドッジボール大会 工作:敬老の日工作 トントンきつつき
10月	英会話教室 こども会議 ぬりえコンテスト ハロウィンクラフト
11月	スポーツ吹き矢 手芸教室 キンボール教室 卓球教室 マンガ教室
12月	年末お楽しみ会 手打ち野球 よさこい教室 護身術教室 クリスマス工作
1月	百人一首大会 あみもの 書初め 手話教室 工作:門松をつくろう
2月	ハンドベル教室 折り紙教室 ホッケー教室 エコロジー教室 ひな祭り工作
3月	将棋サロン マンカラ大会 なぎなた教室 発表会 1年生歓迎飾り作り